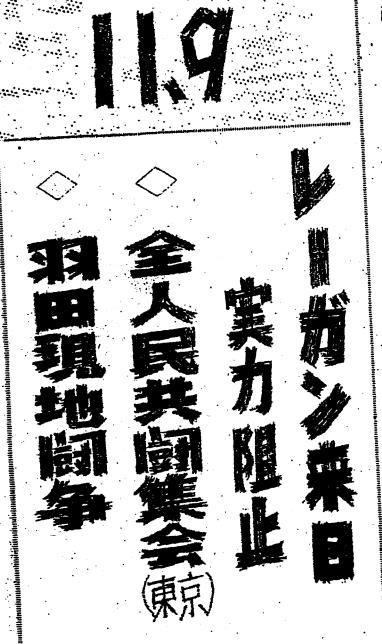


三里塚一期決戦勝利、日帝・中曾根打倒の旗高く 10月19日 国際反戦デモ23反核国際連帯闘争に起きて

5時半 大阪・中之島駅前音楽堂

10時 大阪・扇町公園

10時



すへつての草文語君！
日帝中曾根は「戦後政治の総決算」を認爲し、この秋、軍事大
國化・憲法改悪の大攻撃を仕掛けた。国粹右翼、「大東亜
戦争」を賛美する天皇主義者・刑事被告人田中角栄に支えられた
ことで首相となつた腐り果てた反動的アマゾーグたる中曾根が、
戦後階級闘争の全地平を圧殺し、人民を戦争にかりたてるいくこ
とを許せるか？ われわれの側からいざ、戦後革命の継承と革命
的結着、歴史の革命的転換、内乱・内戦一揆起、帝国主義打
倒の革命戦争を叩きつけやうなくてはいけない。

十九を頂点とする、九一十月の、反帝武装闘争は、ナリヤ戦
争・ガカラクマル戦争・反帝大衆闘争・脱落派解体闘争を革命的に
あけこめ、三里塚闘争の究極的勝利と、ハの年代中期階級決戦勝利
の大道を目に見えるわたちで切り拓いた。来春三・二五三里塚に
向って、反戦反核を高ぶるすべくの人民の大志的反撃を叩き

こける決戦が開始されたのだ。

以上のことを一百万の人々に告げ知らせ、総決起を促し、その先
頭に立つことこそ、十一月三日闘争への第一への課題だ。

暴力支配の前面化によるロッキード戦機のつきりを許さず

今日危機にのたうつ田舎は、延命のためににはキ出しへ反動的突
出に陥るしか術がない、それを遂にさきがみの刑事被告人田中
とそれにまえられた国粹右翼田中曾根しかいない。ヘロッキード
田中曾根は、改めてこの田舎・政治委員会の深刻な危機と、底な
しの敗北をさらけ出した。

田舎は、田中を切ることはないが、田中への金入りがりをか
わすことはできない。後藤田・秦野・三井・下稲葉と二十五万警
察の暴力支配はますます前面化し、暴力革命の現実性と切実な必
要性はますます明らかとなつていく。
軍事大國化・改憲・金権腐敗・警察独裁政治は、もはや一体の
ものとして誰の目にも明らかであり、一切の怒りは、打倒標幟を

田舎 フاشト・カウマルせん滅、脱落派解体。一掃！

レーガン来日実力阻止！

由喜根は、ロッキード飛機を更なるルヰ出しの反動的突出にみつての反突破しようとしている。その空襲口ス川田塚二期進行におき、「戦後終決算」攻撃のひとつの一環として十一日レーガン来日が策動されていり。戦後最大の首都戒厳令体制の下での、全世界で戦争一人、兵船戦を凶行するレーガンの来日。これを実力阻止するための人間の陣型と隊伍を登場させる一ことは、十・一一・三闘等の、△第二△の、決定的な課題だ。

レーガン来日は、日本とアジア一帯人民にとって絶対に許すことのできない攻撃だ。何よりも(第一)に、米帝レーガンの全世界的戦争政策の新段階への突入を画す攻撃だ。米帝は「米国が世界国家としての指導力を真に發揮するためには、再びアラマに全力で復帰する以外にはない」といふ、極東・アジアへの政治的軍事的支配を始めたとしている。

対日争闘戦を最重要の國家戦略とし、そのために、極東での対ソ対恐羅を異常に強め、軍事的緊張・世界戦争的危機の中に田舎をひきぢり込み、国際二重鎖を構築、民間反革命との内戦を激化・發展させ、強制的な内戦陣型的再編をなしておこなうといつのだ。

日本 の 核 基 地 化 阻 止

(第一)に、①対ソ軍事恫喝 ②対日争闘戦 ③アラマの軍事的再制圧のため、極東への戦域核配備・日本全土の核攻撃基地化に、来日の最大の目的を置いている。たゞ、二六レーガン国連演説や、九・二〇ペバダ「ノン核兵器局報告、十・三太平洋艦隊司令官フオリーフ演説」と巡洋ミサイル・トマホークの日本配備が公言されているのだ。

(第一)に、レーガン来日をテコとした由喜根の軍事化・大國化攻撃だ。

自衛隊三軍はこの秋、由喜根の大侵略大演習を強行している。海面一九、二十五、十五、海自全艦艇の九〇

%と三万の人員、核空母カールビンソンが参加、空母一十・一・八、二・四万参加、陸軍一十・四、一七、米艦艇軍、在沖縄米空軍、在韓米空軍、空自が参加。

米の「懇請をおしかたたかでの自衛隊の侵略裏戦部隊化、軍事大國化、太西太平洋における中核戦力化」の五八年版防衛白書』】を強行しているのだ。

(第四)に、九、一大事態警戒事件、との一端が表露されたような、アジアでの新たに戦争挑発を大々的に強行しようとしている。

人民の國際主義的連帯 II、自國帝国主義打倒への決起が決定的に求められているのだ。

反ソ反共力アマルせん減

《第二》に、十・二一～一一三闘等は、白色ドロップの反共主義・工セ「反戦闘争」によるアハズ・カウマルの反革命的介入策動を封殺し、九・五東北大会戦・十一佐世保闘争圧勝に「ブリ」、カウマルトACの軍事的政治的敗北を強制していくたかいもある。

しかし、脱落派に対しても「裏切り者の構員地ではない」として反対に知りせんくてはいけない。ベトナムと野合しての「十・二一」など、かの「九・一五」以上に参めな、たたがう人民と全く無縁の裏切り者・日和見主義者どものさまでしきれない。

また、情勢のドラスティックな激動に仰天し、ヨーロッパ旅行とそのみやげ話を今秋一来春決戦の最大の「壁」とするに至った右翼スタークリニスト民学園、脱落派加担のソシエテをほがかめしとコソコソハイタカモハ・メラ、聖書

な反三里塚分子「政経研」など、一切のイノナキ「十・二一」を許してはならない。

由喜根三軍はこの秋、由喜根の大侵略大演習を強行している。海面一九、二十五、十五、海自全艦艇の九〇

%と三万の人員、核空母カールビンソンが参加、空母一十・一・八、二・四万参加、陸軍一十・四、一七、の中を設定された反戦テーだ。侵略の先兵としてではな真に反戦を強く道だ、三日隊一部決戦勝利・革命的武装開第の下、共にいたむかめん！